2021年度事業計画書

特定非営利活動法人　淡河神影工房

１．基本方針

2021年度もこれまで通り、地域を主体にした活動をおこなってまいります。

2020年度はコロナ禍の影響もあり、十分に活動ができなかった。この中で、北区役所の助成による「淡河神影からの文化歴史の発信について」として、石峯寺ラボ「山城の歴史散策」を11月28日に、11月23日に前田省悟さんから提供を受けた写真展示をヌフ松森医院で開催した。

また、本工房として農村環境の保全を広く情報発信しできるようにしていきたいと考えております。ここで得ることができた情報をホームページなどで公開してまいります。

以下に定款でかかげる事業分類ごとに示します。

（１）耕作放棄農地や里山の再生を図り維持し、農作業を学び、農村環境を守る事業

・工房周辺の竹林整備に取組んでいきます。竹林整備に合わせて、工房背後の山城へのアクセスを整備してまいります。これらの整備にあたっては、助成金の確保などを検討します。

・また、北側の三木市吉川町側の市民グループとの協働にも取組んでまいります。

・茅場の整備は、工房事業としては実施しませんが、将来の茅場造成のために必要な資料収集などを行います。

・工房敷地内の農地整備を継続していきます。

（２）農村での生活拠点となる農家の再生を図り維持及びこれを体験する事業

・建物の保全や必要な修繕を、実施していきます。

（３）食育に関する事業

・北神戸田園ボランティアネットと共同で、ハーブなど身近な植物の蒸留などのワークショップを開催するなど、農と食に関連した事業を実施してまいります。合わせて、平成30(2018)年度に整備した石窯の活用なども行います。

（４）農村の伝統的生活文化にふれ、及びアート製作やギャラリーに関する事業

・農村の伝統的生活や文化やアートに関する事業につきましては、地域交流に力をいれていくとともに、地域から学んだ知見を幅広く発信を努めてまいります。

・(石峯寺) 日常的には清掃活動や樹林の手入れなどにも参加しながら、文化環境保全区域の魅力向上に努めてまいります。必要に応じて、助成金の確保など地域支援の立場から実施いたします。

・(地域事業) 地域が実施する事業に協力していきます。2020年度に実施した写真展などの発展を検討してまいります。

・(石峯寺ラボ) 2019,20年度の実施内容をうけて、「神影を歩く会（石峯寺北側の城跡見学など含む)」「淡河神影の歴史を学ぶ会」を継続して実施していきます。あわせて、園路の補修などにも取り組んでまいります。

・(十輪院) 2019、20年度に実施した庭園管理のフィールドワークの成果を受け、「樹木の手入れ」「池の保全補修」などの手入れに取り組みます。

２．特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	プロジェクト内容	実施月 実施回数	実施場所	従事者	収益見込
（1）耕作放棄農地や里山の再生を図り、農作業を学び、農村環境を守る事業	地域での草刈活動などへの参加	7月頃	淡河町神影他	会員	0円
	近隣での里山（竹林含む）保全活動支援	12～3月		会員	0円
（2）農村での生活拠点となる農家の再生を図り維持及びこれを体験する事業	倉庫の農家の継続的な補修（内装空間など）	通年	淡河町神影	会員	0円
（3）食育に関する事業	ワークショップの実施		淡河町神影	連携する個人・NPOの支援	70,000円
	地域イベントでの出店	随時			
（4）農村の伝統的生活文化にふれ、及びアート製作やギャラリーに関する事業	神影・石峯寺ラボの実施（歴史、庭園などの作業） ・山城を学ぶ ・昔の写真を集める ・庭園の手入れをする ・里山を歩く（石峯寺北、西岡山など） ・園路の手入れをする	9-11月		会員以外一般参加	250,000円（助成金他）
	石峯寺の行事を支援事業（月定例、護摩法要など）			会員以外一般参加	
	地域事業への参加 ・スポーツフェスタ ・夏の夜市 ・もりもりおもちゃ箱			会員（スタッフ）	0円

※里山支援事業の主体は、NPOでも構わないか

３．事業実施体制

（１）会議に関する事項

①通常総会　１回（5 月）

30 年度決算を行う。

②理事会　　４回（5 月【決算、総会】、8 月、12 月、3 月【予算】）

（２）事務局体制

事務局長：松岡　達郎

会計：　　白澤　雅英

・活動の実務の打合せを行うため、運営会議月 1 回を実施する。

□担当制（企画実施計画）

事業分野	主担当	副担当
耕作放棄農地や里山の再生を図り、農作業を学び、農村環境を守る事業	佐藤副理事長	石井理事長
農村での生活拠点となる農家の再生を図り維持及びこれを体験する事業	新海理事	石井理事長
食育に関する事業	佐藤副理事長	
農村の伝統的生活文化にふれ、及びアート製作やギャラリーに関する事業	佐藤副理事長 松岡	

（３）広報活動

①　ホームページ及び facebook による広報の充実を進める。

・管理者による積極的な広報の実施

②　法人の基礎データなどの公開：ホームページの改善

（情報発信力の強化、日常活動は FB でも公開する）

（４）寄付金及び準会員について

・寄付者もしくは準会員数の目標　30 人

(5) 他団体主催行事への参加

・地域交流に関すること、スキルアップにつながるセミナーや研修会に参加する。